

三和鋼業株式会社

兵庫県尼崎市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

誰も作ったことのない安全な扉を製作・施工し、人々の生命と資産を守る

- 大型扉・特殊扉の製造技術を基に、産業・社会インフラの安心・安全の実現に多大な貢献をしている
- 「大扉システムの生産方法」(特許取得済)等による製品群は独自性が高い
- イノベーション企業として創意工夫し、顧客の「あったらいいなあ」を具現化している

企業基本情報

所在地	兵庫県尼崎市久々知西町 2-39-2
電話/FAX	06-6429-8456/06-6421-4684
URL	http://www.sanwa-door.jp
代表者	代表取締役 板垣 真輝恵
設立	1970年
資本金	1,000万円
従業員数	21人



会社概要

創業来47年にわたり、航空機・ロケットの格納庫、造船所ドック、ごみ焼却場大型扉、防爆扉、燻蒸扉、津波対策扉等を製造し、大手シャッターメーカー・ゼネコン・商社等を経由して、国内外の数多くの大型建築物等に組み込まれている。社会の安心・安全な未来に貢献するために、建築デザインの多様化や防災ニーズに対応し、意匠にこだわった製品開発や津波対策用の小型防水扉等、創意工夫による新製品開発を積極的に行っている。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

大型・特殊扉に求められる用途や機能の多様化ニーズに対応

同社は創業当初から、常に新しい製品へのチャレンジを続けてきた歴史的背景がある。創業者の卓越したリーダーシップのもと築いてきた人的資産(経営管理力、工場運営力)、組織資産(技術力、経験値、内製優先思想)、関係資産(大手シャッターメーカー・商社等受注先、設計事務所・電装制御盤メーカー等協業先)を継承しつつ、水害対策用の床止水板、美術館向け特殊扉(折戸)の製作等、新事業を立ち上げている。



フオリオアップドア(OPAM)

宇宙ロケット格納庫から防爆ドアまであらゆる扉を製作・施工

同社は、大型扉・特殊扉、放射線防止ドア、防潮扉、焼却ピットドア、カーテンウォール、大型防音ドア、燻蒸ドア等、数々の製品を開発、製造販売してきた。長年に亘りフルオーダーの一点ものを受注生産していることから、大型・特殊扉に関して相当高い技術力を有している。

同社の主力製品である大扉のうち、高さ10m超の航空機格納庫等に用いられる大扉において、特許第5198599号(大扉システムの生産方法)の特許技術が実現されている。



あいち航空ミュージアム

顧客の「あったらいいなあ」を具現化するマーケティング

同社が取扱う大型・特殊扉は、非常にニッチな市場であり、これまで培ってきた技術力および特許に基づいて一定のシェアは確保できる。しかしながら大型・特殊扉に求められる用途や機能はますます多様化していくことが想定されることから、下請受注のみならず、同社のオリジナル製品を開発できる技術力をもとにして、施主や設計事務所に企画段階から関与する提案営業を行う同社のマーケティング戦略は、高い革新性と優位性が認められる。



フォーールドア